

地域活動を応援する

地域のわ通信

R7年3月
NO.91

過去の「地域のわ通信」はこちらをご覧ください。



気持ちを切り替えて集中！ 学びの寄合所ZONE

神奈川県地域づくり大学校（*以下、地域大）は、今年で10周年を迎えました。卒業生は約240人に上り、地域で活動を始めたり、自治会町内会の担い手になったり、区内のあちこちで活躍中です。

今回は、その活動の中から、9期卒業生・江藤雅哉さんが幸ヶ谷に実現させた活動「学びの寄合所ZONE（ゾーン）」を紹介します。取組の内容やその想いについて、江藤さんに聞きました。



- 写真左：「自習環境のゾーン（集中）エリア」スタッフ監督のもと集中できる空間です
- 写真中央：運営者の江藤さん「参加者は平均7名ほど。もう少し子どもの参加が増えると嬉しい」
- 写真右上：リラックスエリアでお茶を飲み会話する参加者
- 写真右下：親子で参加する人もいます

（*）神奈川県地域づくり大学校
地域の新たなつながりを創り出し、実現
したい活動をカタチにしていく連続講座

■自習をテーマに地域に新しい活動が誕生！

幸ヶ谷で、自習をテーマにした「学びの寄合所ZONE（以下、ZONE）」があるのをご存じでしょうか？

子どもから大人まで、一人で静かに進められることであれば、幸ヶ谷近隣にお住まいの方ならだれでも利用することができます。

2024年3月にスタートしたZONEは、静かに集中できる自習環境のゾーン（集中）エリアと、お茶（寄合所）を飲んだり、参加者同士が交流したりできるリラックスエリアの2つで構成されています。この2つのエリアが一体となり、子どもから大人までの幅広い世代に、学びと交流の機会を提供しています。

運営者の江藤雅哉さんは、子どもが通っていた小学校

の「おやじの会」代表の経験を持ち、ZONEをはじめめたきっかけをこう語ります。「家にいると、ついスマホを見てしまう、ゲームをしてしまうなど誘惑が多いものです。たまに家から離れて、一人で集中できる環境があれば、ダラダラした時間を有効な時間に変えられるのではと思い立ち上げました」。

ZONEでは講義や勉強を教えたりすることはありません。家ではなかなか手が付けられなかった勉強や読書など、それぞれが持ち込んだ自習ネタに集中し、リラックスゾーンでは交流もできる、新たなスタイルの面白い活動です。

■ 活動を応援してくれる仲間の存在

江藤さんの地域活動デビューは、お子さんの入学から参加した小学校の「おやじの会」がきっかけでした。その後も学校や町内会で活動을続け、地域の顔見知りが増えたようです。

ZONEの活動を一緒に取組んでいる仲間のひとりである花田さんも「おやじの会」からの長い付き合い。花田さんは江藤さんからZONEの活動をはじめると聞き「イイね～！やってみようよ！」と活動を後押ししてくれたそうです。

江藤さんのこれまでの活動経験が生きて、実際に活動をはじめようとしたとき「地域には手を貸してくれる人が身近にいることに気づきました」と江藤さんは笑顔で話してくれました。



花田さん(写真左)と江藤さん(写真右)
「一人で考えると、活動の想いが先行し考えが偏りがち。仲間の意見は視野が広がり、活動の助けになります」と江藤さん

■ 不確定な時代だからこそ、ご近所さん同士のコミュニケーションは大事

ZONEのリラックスエリアでは、マシンで淹れたコーヒーがあります。ゾーンエリアで集中していた分、リラックスエリアで、コーヒーを飲みながらの会話はリフレッシュできる時間になっています。ZONEを訪れる人の多くがご近所さんということもあり、顔見知りにも会う機会にもなっているようです。ご近所さん同士が顔を見てコミュニケーションを取る機会が普段からあれば、何かあった時に助け合える関係が築けるのではという考えから、江藤さんは「ZONEを始めたのは、学びの空間を提供するとともに、社会変化が進む中、ご近所さん同士の会話の機会を増やせないかという思いもありました」と、ZONEのもう一つの目的を話してくれました。

地域大のアクションプランから始まったZONE。江藤さんは「こじんまりとはじめましたが、続けることを意識しています。地域の子どもや大人の学び合いの場からご近所のつながりが進むと嬉しい」と、活動を続けた先の地域の未来を描いていました。



(写真上) リラックスエリアでくつろぐ参加者
(写真下) 挽きたて・淹れたてのコーヒーを楽しむマシン



差し入れのお菓子が並び、ゾーンエリアでは飲食可能

ZONEの利用は無料。
お菓子の横にさりげなく置かれている「投げ銭(寄付)」BOX



『学びの寄合所ZONE』の概要

会場	幸ヶ谷集会所2階会議室 *最新の開催予定は、ZONEの下記ホームページをご確認ください。
活動日	隔週程度の不定期開室(午前または午後)
内容	ひとりで静かに進められることであれば、なんでもOK (宿題、読書、大人の学びのリカレント、自分自身の振り返り、など)
参加費	無料
お問合せ	■ホームページ https://note.com/zone_yokohama

Chikiryoku Up!